

公式5事例で見つける

補助金で広がる、 設備投資の可能性

人手不足を変えるヒント

「うちでも使えるかも」が見つかる。

3人のカフェは、一度に焼ける量を増やした。

2人の畳店は、手作業に使う時間を減らした。

設備が変えたのは、作業だけではありません。

調理に集中する。営業に出る。若手を育てる。

読む順番

実際の変化 → 自社の可能性 → 最初の準備

発行元 中小企業支援制度調査研究会

2026年10月22日 発行・公式資料確認

公式資料をもとに独自編集した民間の情報冊子です。
行政機関による発行・監修ではありません。掲載事例と同じ効果や
補助金の採択・交付を保証するものではありません。

調理を止めない店へ

料理の腕ではなく、料理以外の仕事がボトルネックになっていませんか。

3人のカフェ 一度に焼ける量が変わった

7CIRCLE | 千葉県・飲食業 | カタログ注文型

BEFORE

2～3個



AFTER

20個

ハンバーグの1回あたり調理量／公式資料の比較図

フライパンで少量ずつ焼き、火の前で待つ。そこをスチームコンベクションオーブンに任せることで、まとめて調理できるようになりました。

ここから広がる可能性

サービスや新メニューに時間を振り向けられる。設備選びの起点は「何を買うか」より「何から手を離したいか」。

ラーメン店 会計のたびに手を止めない

中華そば「むらさき山」 | 運営：ドリーム.ドット.コム

調理人が注文と現金会計も兼務していた店で、多言語・キャッシュレス対応の券売機を導入。調理への集中と訪日客への説明負担軽減が、公式事例で紹介されています。

自店への一問 ピーク時、調理を何が中断させていますか？

全部を自動化しなくてもいい

人が足りないからこそ、機械に任せる場所を絞る。

桑都ビル管理 | 東京都・ビルメンテナンス業
清掃ロボット／カタログ注文型

導入前の困りごと

郊外の宿泊施設で清掃要員が不足。ほかの現場からの応援などで対応していました。

仕事を二つに分ける

ロボットに任せる

ロビーの床
各階の廊下
共用部の床洗浄

人が受け持つ

客室・トイレ
各階への移動
給水・汚水回収

共用部の床清掃を自動化し、現場スタッフの負担を軽減。「清掃員をゼロにする」のではなく、人が必要な仕事に集中しやすくした事例です。

自社に置き換えるなら

同じ場所を繰り返し掃除する仕事はありますか。床面積だけでなく、段差・通路・障害物・充電場所、毎日の手入れも確認しましょう。

見どころ 自動化できない仕事を先に決めると、導入後の運用が見えます。

職人の時間を、次の仕事へ

従業員2人の畳店。省力化は、大きな工場だけの話ではありません。

久保商店 | 山口県・畳製造業 | 一般型

BEFORE

2.8時間

1日あたりの手作業時間／公式事例の掲載値

AFTER

0.7時間



機械に付きっきりだった工程を変える

裁断や縫い付け、重い畳の移動が負担になり、営業や商品開発に使う時間も不足していました。協働ロボットと畳割付計算ソフトを、既存設備と組み合わせた仕様で導入しました。

設備の組合せ

協働ロボット + 割付計算ソフト + 既存設備

工程全体をつなぐことで、手作業と身体的負担を軽減。

空いた時間は、営業や新しい商品へ

公式資料では、営業・提案活動への時間配分や、洋室向け畳・ミニ畳などの商品開発につながる可能性も紹介されています。単なる作業短縮ではなく、次の需要に応える余力をつくる投資です。

自社への一問 熟練者が、毎日繰り返している作業は何ですか？

検査の、その先までつなぐ

「測る」を速くするだけでなく、手書き・転記・報告書も見直す。

エステック | 大阪府・機械部品製造 | 一般型

BEFORE

80分

1回あたりの検査時間／公式事例の掲載値

AFTER

15分



手動測定と記録の手間が重なっていた

手動で向きを変えながら測定し、結果を手書きしてExcelへ転記。作業者によるばらつきや入力の手間が課題でした。

測定

CNC三次元測定機



記録

データを自動保存



帳票

成績書を自動作成

測定機2台とソフトの導入で、検査とデータ処理を一連の流れに。公式資料では、高精度部品への対応力や、高付加価値工程への人手の再配分も紹介されています。

自社に置き換えるなら

設備の前後で「紙に書く」「別の画面へ入力する」「報告書に直す」仕事は残っていませんか。作業のつなぎ目に、次の省力化候補があります。

あなたの会社なら、どこを変える？

同じ設備を探す前に、似ている「困りごと」を探します。

繰り返す

同じ調理、清掃、加工を何度も行う。

運ぶ・待つ

物を運ぶ、機械のそばで待つ時間がある。

記録する

手書きと転記を繰り返している。

人に依存する

特定の人しかできず、仕事が止まる。

一つだけ選び、現場で測る

作業名： _____

1回の時間： 分 × 1日の回数： 回

関わる人数： 人 / 月の稼働日： 日

残る作業も数える。準備・清掃・補充・点検・例外対応を含め、導入前後を同じ条件で比べましょう。

空いた時間で、何をしたい？

受注への対応 / 品質の改善 / 新商品 / 残業の削減

気になる設備を、動ける計画に

「買えたらいいな」を、相談できる一枚にする。

まず、制度の入口を選ぶ

カタログ注文型

登録製品から選び、
販売事業者と共同申請。

一般型

自社の工程に合う設備や
システムの組合せを検討。

1 設備と現場の条件

型番・仕様・設置場所・納期。既存設備とつながるか。

2 お金の見通し

本体以外の費用と、補助金入金までの立替資金。

3 効果の根拠

減らす作業時間と、空いた時間を何に使うか。

契約・発注の前に、交付決定を確認

採択と交付決定は別段階です。先に注文・契約して対象外になることを避けるため、最新要領で着手条件を確認します。

次の一步 見積を頼む前に、6ページの現場メモを埋めて相談。

募集状況や要件は更新されます。一般型の申請回、対象経費、賃上げ・報告義務などは、申請時の公式資料で確認してください。

気になった事例を、公式資料で読む

事例は企業ごとの条件で得られた結果です。自社での効果は別に検証します。

[A] カタログ注文型 活用事例集 2025年2月版

7CIRCLE：PDF 3ページ

https://shoryokuka.smrj.go.jp/assets/pdf/shoryokuka_catalog_case_studies_2502.pdf

[B] カタログ注文型 活用事例集 2025年12月版

むらさき山：PDF 3ページ／桑都ビル管理：PDF 5ページ

https://shoryokuka.smrj.go.jp/assets/pdf/shoryokuka_catalog_case_studies_2512.pdf

[C] 一般型 活用事例集 2026年5月版

エステック：PDF 2ページ／久保商店：PDF 3ページ

https://shoryokuka.smrj.go.jp/assets/pdf/shoryokuka_ippan_case_studies_2605.pdf

登録カテゴリ・対象製品を探す

https://shoryokuka.smrj.go.jp/catalog/product_catalog/search/

カタログ注文型の最新資料

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/catalog/download/>

一般型の最新資料・公募回を確認

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/ippan/download/>

発行元 中小企業支援制度調査研究会

媒体名 設備投資の補助金・助成金ガイド

発行・確認日 2026年10月22日

公式資料をもとに独自に要約・編集しています。行政機関の発行・監修ではありません。写真の転載は行っていません。設備導入の適否、補助対象、採択・交付は個別に判断されます。